

# 連れもて行こら 紀州から!

## — 世界にひろがる和歌山移民 —



和歌山観光PRシンボル  
キャラクター わかぼん



松原安太郎 (左端) とヴァルガス大統領 (左から2人目)  
(写真提供: 国立国会図書館)

和歌山県は、全国で6番目に多くの海外移住者を送り出した移民県。ハワイ、アメリカ西海岸、カナダ、オーストラリア、ブラジルなどへ向けて、多くの和歌山県人が海を渡りました。どの地域の移住者も、移住先で稼いだお金を故郷へ送金し、当時の地域経済を支えました。

また、移住先で、その国や地域の漁業、農業その他さまざまな分野の発展に尽力し、貢献を果たしたのです。

和歌山県民はどのような理由で移住し、新天地ではどのような生活をし、故郷や移住先国にどのような貢献を果たしたのか…。和歌山県移住者とその子孫たちの海外における活躍ぶりをご紹介します。

2016年  
9月3日(土)～10月16日(日)

海外移住と文化の交流センター 1階特別展示場

開場：午前10時～午後5時 (入場は午後4時30分まで)

休館日：月曜日 (祝日の場合は翌日)

主催：一般財団法人 日伯協会、神戸市

協力・資料提供：独立行政法人 国際協力機構 (JICA)、和歌山県中南米交流協会、和歌山県、和歌山大学紀州経済史文化史研究所、和歌山県立図書館、和歌山市民図書館、アメリカ村カナダ移民資料館、紀の川市教育委員会、串本古座高等学校、串本町教育委員会、串本町木曜島遺族会、御坊市役所、すさみ町教育委員会、すさみ町歴史民俗資料館、太地町歴史資料室、那賀移民史懇話会、テレビ和歌山、株式会社フルッタフルッタ、Special Collection Division UBC Library、ニッケイ新聞社、ブラジル日本移民資料館、ブラジル日本都道府県人会連合会ほか

### 海外移住と文化の交流センター

神戸市中央区山本通3丁目19-8



- 電車：JR・阪神電車「元町」東口より鯉川筋を北へ徒歩15分  
神戸市営地下鉄「泉南前」より、徒歩10分
- 神戸市営バス：「三宮駅前」または、「元町駅前」から系統に乗車「山本通3丁目」下車、北西へ徒歩3分または「山本通4丁目」下車、東へ徒歩3分
- \*お車の方は、当センター北側の有料駐車場をご利用ください。

NIPPAKU Since 1926

一般財団法人 日伯協会 Associação Nipo-Brasileira

〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8 海外移住と文化の交流センター2階

電話・ファックス 078-230-2891 E-mail info@nippaku-k.or.jp

URL <http://www.nippaku-k.or.jp>